

はじめてのスペイン語講座

第10回 現在分詞について



Hola. みなさん、こんにちは!

今回は、現在分詞についてご紹介したいと思います。

● 現在分詞とは、主に『私は～しているところです。』といったような、現在進行形の事象を表す場合に使われることで知られています。

現在分詞は動詞を変化させて作ります。まずは、変化の仕方を覚えてみましょう。

パターン1 語尾が《-ar》で終わる動詞の場合:

語尾の《-ar》を取って、語幹に《-ando》を付ける。

例) Hablarは、語尾の《-ar》を取り、語幹《habl》に《-ando》を付ける → **hablando**

パターン2 語尾が《-er》または《-ir》で終わる動詞の場合:

語尾の《-er》/《-ir》を取って、語幹に《-iendo》を付ける。

例) Comerは、語尾の《-er》を取り、語幹《com》に《-iendo》を付ける → **comiendo**

例) Vivirは、語尾の《-ir》を取り、語幹《viv》に《-iendo》を付ける → **viviendo**

気を
つけましょう!
¡OJO!

現在分詞を作る際には、例外もありますので、気をつけましょう。

例外1: 語幹が母音で終わる動詞の場合

語尾の《-ar》/《-er》/《-ir》を取ったあとの語幹が母音で終わる場合は語尾に《-yendo》を付ける。

例: Huirは《-ir》を取り、語幹《Hu》+《-yendo》 → **Huyendo**

Caerは《-er》を取り、語幹《Ca》+《-yendo》 → **Cayendo**

* Irは語幹が無いと考え、**Yendo**と変化させます。

例外2: 語幹に《e》や《o》が入る動詞の場合

語幹に《e》や《o》が入る動詞の中には、《e》が《i》に変わったり《o》が《u》に変わる場合があります。

例: Decirの場合《-ir》を取った語幹《Dec》の《e》が《i》に変化する → **Diciendo**

Dormirの場合《-ir》を取った語幹《Dor》の《o》が《u》に変化する → **Durmiendo**

注) その他、動詞 Reír は《e》がとれて → **Riendo** に変化しますので覚えておいて下さいね。

#1

① それでは、上で作り方を覚えた現在分詞を使って、今度は現在進行形の文を作ってみましょう。

現在進行形の場合、主語が変化したとしても、現在分詞は変化しません。変化させなければいけないのは、現在分詞の前に持つて来る動詞《Estar》です。

Estoy estudiando español.
スペイン語を勉強しています。

¡Mari!
¿Qué estás haciendo?
マリさん、何をしているの？

APRENDE
覚えましょう!

現在進行形 「主語は～しているところです。」の構文

[主語 + ESTAR + 現在分詞.]

主語に応じて活用させる

主語が変わっても変化なし

例

では、『(主語は)フラメンコを踊っているところです。』という例文で、練習してみましょう。
「フラメンコを踊る」は《bailar Flamenco》、つまり現在分詞に変化させるべき動詞は《bailar》です。
動詞《bailar》から語尾の《-ar》を取って、残った語幹《bail》+《ando》→ bailando

Yo	estoy
Tú	estás
Él / Ella / Usted	está
Nosotros	estamos
Vosotros	estáis
Ellos / Ellas / Ustedes	están

+ bailando Flamenco.



② 左ページの現在分詞の作り方をマスターしたら、現在進行形だけでなく、その他の現在分詞を使った表現も併せて覚えて使ってみましょう! 沢山ありますが、ここでは代表的なものを2つご紹介します。
 まず一つ目は、ある行為が続く時間を表す、[LLEVAR + 現在分詞]という表現です。



APRENDERE 覚えましょう!

*「主語は(期間/時間)の間～しています。」という表現

[(主語) + LLEVAR + 現在分詞 + 期間/時間.]

例 **Él lleva aprendiendo español 3 años.**

*aprender*の現在分詞 期間/時間

(訳: 彼は、3年間スペイン語を学んでいます。)

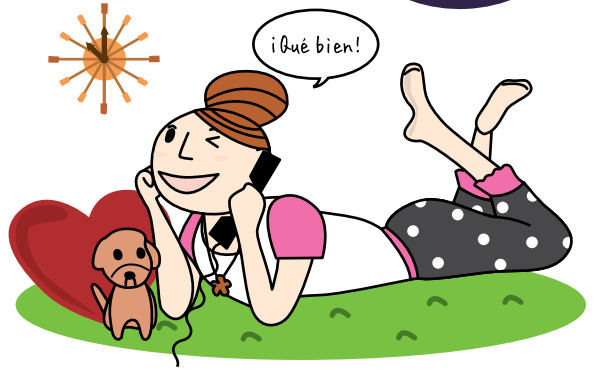
※また上記の文章の語順を変えて、以下の様に言うことも出来ます。

Él lleva 3 años aprendiendo español.

期間/時間を表す部分を動詞《llevar》のすぐあとに持ってくる。
 順番が変わっただけで、意味するところは同じ。
 おしるここちらの方が良く使われているかも。

Ella lleva una hora hablando por teléfono.

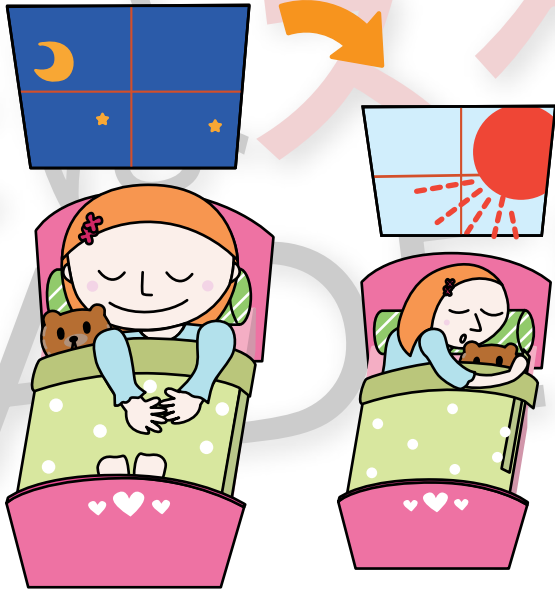
彼女は1時間電話で話しています。



次は、ある行為が継続する様を表す、[SEGUIR + 現在分詞]という表現も見えておきましょう。

Miki sigue durmiendo.

ミキちゃんは眠り続けています。



APRENDERE 覚えましょう!

*「主語は～し続けています。」という継続した動作を表す表現

[(主語) + SEGUIR + 現在分詞.]

例 **Todavía sigue lloviendo mucho.**

*llover*の現在分詞

(訳: まだ雨がたくさん降っている。)

※また動詞《SEGUIR》の代わりに《CONTINUAR》を使っても同じ意味になります。

Todavía continúa lloviendo mucho.

上で挙げた表現の他にも、[IR + 現在分詞(～していく)], [VENIR + 現在分詞(ずっと～してきている)]などがありますので、使ってみるようにしましょう。

最後に、左ページ、現在進行形の用法についてもう一つ補足説明があります。

現在進行形とは、原則的に今、起こっていることを表しますが、実は最近のことを話す場合にも使うことが出来ます。例えば、長い間会っていなかった知人と久しぶりに話して、近況を尋ねるような時に、「¿Qué estás haciendo últimamente?(最近は何をしているの?)」と聞くこともできます。この時は、その瞬間に行っていることではなく、近況を尋ねているので、答え方としては「Estoy trabajando en el ayuntamiento. (市役所で働いています。)」や「Estoy estudiando ingeniería mecánica en la universidad. (大学で機械工学を学んでいます。)」などになります。



un descanso....

上で学んだ、《llevar + 現在分詞》は、よく使われる表現なので、是非覚えておかれると便利ですが、この表現に関係して、一つ注意すべき点があります!

それは、否定形「(期間/時間)の間～していない」の作り方です。「否定形なんて、動詞の前にNOを付けるだけだから簡単!」なんて思っていないですか? 確かに原則として否定形は、動詞の前にNOを付ければよいのですが、この場合には当てはまらないので、注意が必要です。では、従来の否定形の作り方を使うとどのような意味になるのでしょうか?

Él no lleva 3 años aprendiendo español.

※実際のところ、このような表現で伝えられる情報は非常に限られているため、使われることはあまりありません!

- × 彼は3年間スペイン語を勉強していない
 - 彼はスペイン語を勉強しているのは3年ではない
- ※つまり、彼はスペイン語を勉強している期間は、1週間かもしれないし、5年かもしれないが、3年ではないということを示しています。

このように、いつもの方法では、「(期間/時間)の間～していない」を表すことは出来ません。ここで使うべき表現は「llevar + sin + 不定詞」です。早速使ってみましょう!

Él lleva 3 años sin aprender español. } 彼は3年間スペイン語を勉強していない

Él lleva sin aprender español 3 años. }

※時間(例: 3年など)を表す表現はllevarのすぐ後に置く場合と、不定詞の後に置く場合の2通りがあります。

どちらも便利な表現ですので、肯定・否定両方を覚えてどんどん使ってみて下さいね。



- 一般・旅行・商業・DELE検定対策・プライベートなど目的やペースに合わせて選べるコース
- ネイティブ講師だからプチ留学気分
- 自然なスペイン語がマスターできる!
- 振替ができるので忙しくても安心!
- 月謝払いOK!
- 無料体験レッスン、教室見学等☆随時受付中

スペイン語教室 ADELANTE
 〒530-0001 大阪市北区梅田2-5-8 千代田ビル西別館2F
 TEL: 06-6346-5554 • FAX: 06-6110-5122
 E-mail: info@adelante.jp • http://www.adelante.jp